



雪が降りましたね。まだ所々の軒下に残っている雪を見るとぐっと、ため息が出てきますね。今年の雪の降雪量は、どの程度になるのでしょうか。早速、冬型事故も富山県北アルプス真砂岳というところで起きましたね。男女7人の方が亡くなっています。しかも連休 23 日の初日で気の毒なことです。井原西鶴の句でこのような句がありました。いつも12月が近づくとうと頭に出てまいります。『大晦日 定めなき世の 定めかな』月末を晦日と言いますが、12 月は、一年最後の晦日で大晦日。今の世の中、明日はどうなるのかまっていなくても、時間

はきまったように、きちんと過ぎていく……どうなるのかわからないこの先です。そんなことを考えるとお先真っ暗になります。その場、その場でしっかりと楽しみましょう。何か白い雪が降ると、私の町内会の高齢者の方々は、雪かき持って走りまわっています。雪かきは、高齢者対策に有効ではないかと思えます。下手すると雪が春も夏も秋も降り続くとこの先何十年も生存するのではないかと背筋が凍り付く冬を迎えようとしているこの頃です。

◇一般社団法人・日本砕石協会の動向

- ①何もない様です。少しは、活発に動かないと、あちら此方の地方本部に吊し上げ食うのではないですか。アベノミクスの御陰でも協会が活発に動いているような錯覚をおこしているようです。地方によっては、工事発注格差から動向の二極化が出ているのに情報が無い。会費分動けと言う声が聞こえます。

◇北海道砕石協同組合連合会・(社) 日本砕石協会北海道地方本部の動向

- ①12月10日に理事会が開催されます。理事会に先立ち、北海道電力(株)から電気料金値上げ並びに高圧電力契約の仕組みについての説明会があります。北電に対して様々な意見があると思いますが、折角の機会ですからご意見があれば函館支部にお寄せ下さい。まとめて聞いてきたいと思えます。
- 黙っていると、やりたい放題の北電の考えを助長する事になります。皆さんの考えを、愚痴をお待ちしています。とは言っても勝てないですけども……

- ②11月20日に仙台で骨材資源学会 平成25年度秋季定例研究会・仙台が開催されました。岡本本部長が出席していますので次号で研究会の内容を報告できるものと思えます。

◇道南地区砕石協同組合・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部函館支部の動向

- ①跡地復旧に関する計画図書の研修会を10月25日開催致しました。その意見交換会の質疑応答を渡島総合振興局林務課森林保全の後藤主任が、まとめて下さいました。今後のご参考にして頂きたいと思えます。
- ②函館建設業協会に対して、値上げ要請を行いました。要請文は、前回出したものと同じです。各地区ゾーンでそれぞれに業者と交渉していることと思えます。厳しい現状を互いに共有して発注元に対しての積算単価の値上げを要請して行くことで御理解して貰いました。
- ③今月で『さいせき函館』3年目に入りました。いい加減に書くことがマンネリ気味になって参りましたことを反省しています。客観的な視点に立って頑張りますが、その内静かに閉止したいと思えます。それまでお付き合いのほどよろしく。

※組合に対してのご要望・ご意見等がありましたら、いつでも連絡下さい。吉田が敏速に対応致します。よろしくお願い致します。

